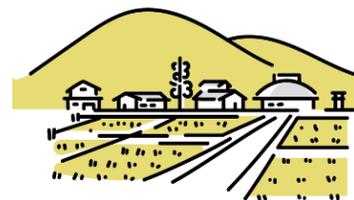


明日から使える!



住民と共につくる、持続可能な地域の未来!

~“**フューチャー・デザイン**”を

用いた対話型計画策定プロセス~



本セミナーで学べること

- 次々世代まで見据えた計画策定方法
- 住民と行政が立場を超えて共に考える仕組みづくり
- 住民主体の地域づくりの方法
- 世代や立場を超えたワークショップ方法

令和4年**8月5日**(金)

10:30~17:00

会場:地域活性化センター大会議室
(東京都中央区日本橋2-3-4)
またはzoomによるオンライン

費用:15,000円(B会員)

申込期限:令和4年8月2日(火)17時

自治体や市民団体の先進事例から、**フューチャー・デザイン**の活用方法や効果について学べます!

フューチャー・デザインワークショップを実際に体験できます!



フューチャー・デザインとは?

現代を生きる私たちが、未来に生きる私たち=“未来人”の立場(視点)で、社会をデザインすること。未来のまちの姿や生活を想像し、対話することで、今やるべきこと(やるべきでないこと)、新しく始めるべきことが見えてきます。(詳しくは裏面へ▶)

フューチャー・デザインの可能性

国内外で注目されています!

私たちは、新型コロナウイルスの脅威や人口減少など、将来世代にまで影響を及ぼしかねない多くの問題に直面しています。目下の課題だけではなく30年後、50年後の持続可能な地域社会を見据えた政策づくりが求められています。



そこで、近年、フューチャー・デザインが注目され、研究と実践の場が世界に広がり、日本でも自治体や市民団体などで活用されています。フューチャー・デザインは、**自分がまだ生まれていない将来世代になりきる**ことから始まります。その上で、**自分の孫やその家族が幸せに生きる地域社会を守るために**、何が必要なのか、又は新たに始めるべきことなどについてクリエイティブに想像し、現世代との対話の中で意見を出していきます。現世代のみならず将来世代の双方の視点を持って考えることに特徴があり、この手法を活用することで**将来世代の視点から独創的かつ具体的なビジョンを生み出す**ことが期待されています。

スケジュール(予定)



登壇講師



10:30	開校式
10:35	講義 I (FD研究所 西條氏)
11:15	講義 II (矢巾町 高橋氏)
11:45	講義 III (FD宇治 瀬戸氏)
12:20	昼休憩
13:20	ワークショップ体験
16:10	まとめ・閉校式 (17:00終了予定)

講義 I : 総論

フューチャー・デザイン研究所 所長 西條 辰義 氏



フューチャー・デザインの提唱者。ミネソタ大学大学院経済学研究科修士。Ph.D.(経済学)。オハイオ州立大学講師、カリフォルニア大学助教授、筑波大学教授、大阪大学教授、一橋大学教授等を経て、高知工科大学フューチャー・デザイン研究所・所長、総合地球環境学研究所・名誉フェロー・アドバイザーを務める。専門は制度設計工学、公共経済学。著書は『フューチャー・デザイン』『フューチャー・デザインと哲学』(編著・勁草書房)、『地球温暖化の経済学』(共著・大阪大学出版会)、『排出権取引』(共著・慶應義塾大学出版会)など多数。

講義 II : 実践事例

岩手県矢巾町 企画財政課 課長補佐 高橋 雅明 氏



矢巾町は平成28年にフューチャー・デザインの共同研究に関する連携協定を大阪大学と締結し、町政の意思決定にフューチャー・デザインを本格的に採用(全国初)。住民ニーズを把握する手法として活用し、総合計画や水道インフラなどいくつかの分野で住民参加型のワークショップを実施。

講義 III : 実践事例

フューチャー・デザイン宇治 世話人 瀬戸 真由美 氏



平成30年に京都府宇治市が主催した市民向けフューチャーデザインシンポジウムの参加をきっかけに、市民有志で、「フューチャー・デザイン宇治」の立ち上げに参加。現在、宇治市内でフューチャー・デザインを実施し「住民が主体的に地域づくりを考えるきっかけの場」づくりを行う。

■セミナー終了後(17:00~)希望者による交流会を予定しております。お気軽にご参加ください。

※現地参加の方については、別途、交流会費を当日徴収いたします。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、変更・中止となる場合があります。

申込方法

■インターネットの場合

右のQRコードまたは、
当センターHP(<https://www.jcrd.jp/>)



■電子メールの場合

宛先:企画・人材育成グループ(seminar@jcrd.jp)
件名:「地方創生セミナー フューチャー・デザイン申込」
本文:下記項目を記入

■FAXの場合

下記、受講申込書を記入し、FAX(03-5202-0755)まで

注意事項

- 本セミナーは、当センターの個人賛助会員に対するサービスの一環であり、受講にあたり会員になっていただく必要があります。
- 記入いただいた個人情報、当センターからの事務連絡のほか、各事業のご案内等に利用させていただきます場合があります。
- セミナー中に撮影した写真は、SNSやHPで使用する場合があります。
- 連絡なしのご欠席や開催日3営業日前以降のキャンセルの場合、返金はできかねます。
- 会場参加の際は、マスク着用、受付時の体温測定及びアルコール消毒にご協力ください。

(フリガナ) 氏名	年代 代	勤務先 所属部署 役職	
住所	(勤務先 / 自宅) いずれかに○ 〒 -		交流会	参加 / 不参加
			参加方法	現地 / オンライン
電話	(確実に連絡がとれる番号をご記入ください) - -		e-mail	
回数券 (購入者のみ)	使う / 使わない		該当する 場合に○	ファンクラブ会員 / 学生

請求書	要 / 不要	宛名:	送付先:
-----	--------	-----	------